

(ブロッコリー畑)

2019年

1月

中国四国農政局
鳥取県拠点

News Letter

「こおげ花御所柿」「大山ブロッコリー」が地理的表示 (GI) 保護制度に登録されました！



「こおげ花御所柿」、
「大山ブロッコリー」が
平成30年12月27日、
地理的表示 (GI) 保護
制度に登録されました。
県内では、2016年の

「鳥取砂丘らっきょう・ふくべ砂丘らっきょう」に続く
登録となります。



「こおげ花御所柿」
は、鳥取県八頭郡
八頭町(旧郡家(こ
おげ)町)で200年以
上前から栽培されて
いる甘柿です。果実

は丸みを帯びた四角形で、果肉の繊維がきめ細やか
で柔らかく、まろやかな食感が特長です。八頭町には
「花(はな)」と呼ばれる地域があり、その住人であった
野田五郎助が天明年間(1781~1788年)大和国(やま
とのくに)から御所柿の枝を持ち帰り、渋柿に接木した
ことが「花御所柿」の始まりだとされています。昭和44
年からは、花御所柿のなかでも果色・熟度・果形・大き
さといった基準を満たすものだけが「こおげ花御所柿」
として出荷されています。

(こおげ花御所柿、大山ブロッコリー の写真提供：
JA鳥取県中央会)



「大山ブロッコリー」
は、西日本におけるブ
ロッコリー生産の先駆
けとして、昭和44年に
生産が始まりました。
甘みが強く、エグミが

少ないのが特長です。生産地である大山山麓地域
は、ブロッコリー栽培に適した黒ぼく土と砂壤土が広
範囲に広がっており、加えて、年平均気温が約15℃
で昼夜の平均温度差が約8℃とブロッコリー生産に
適した環境となっています。また、冷涼期は平坦地、
高温期は準高冷地で栽培しており、高品質なブロッ
コリーをリレー出荷しています。

平成31年1月20日(日)には、地場産プラザわった
いな(鳥取市)でGI登録記念セレモニーと農産物・加工
品の試食販売が行われ、多くのお客様で賑わいました。



(大山ブロッコリー試食販売のようす)

平成30年度フードバンク活動の促進に向けた情報交換会の開催について

中国四国農政局では、フードバンク活動団体と食品関連事業者とのマッチング、福祉関係団体及び地方公共団体等の関係者相互の連携構築を目的とし、「フードバンク活動の促進に向けた情報交換会」を開催します。

1. 開催日時、場所及び定員

岡山会場：平成31年2月21日（木）13時30分から16時30分

岡山第2号同庁舎2階共用会議室AB（岡山市北区下石井1-4-1）

2. 開催内容

食品ロス削減及びフードバンクに関する情報提供、フードバンク活動の取組報告など

※詳しくはこちらをご覧ください。

中国四国農政局ホームページ

http://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_kigyo/190115.html

米の消費拡大情報サイト「やっぱりごはんでしょ！」



農林水産省ホームページでは、皆さんがごはんをもっと好きになる、もっと食べたいくなる、そんな情報をお届けするため、米の消費拡大情報サイト「やっぱりごはんでしょ！」を展開しています。お米料理のレシピやごはんにか合うおかずなどを紹介しています。

1月の特集では、「おむすび」を紹介しています。1月17日は「おむすびの日」で、1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災で、ボランティアの人たちによって行われた炊き出しで提供されたことを忘れないようにと制定されました。特集では、一般社団法人おにぎり協会推奨のご当地おにぎりレシピや農林水産省職員が見つけた町のおにぎり屋さんを紹介しています。詳しくはこちらをご覧ください。

※農林水産省ホームページ <http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/gohan.html>

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 鳥取県拠点

〒680-0845 鳥取市富安町2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎

TEL (0857)22-3131(代) FAX(0857)27-9672 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>